

平成29年2月17日

平成29年度 自動走行実証推進事業への応募申請書

	市町村名	常滑市
連絡先	部署名	企画部企画課
	担当者役職・氏名	主査 鯉江剛資
	電話番号	0569-47-6111
	FAX番号	0569-35-4329
	メールアドレス	kikaku@city.tokoname.lg.jp

○ 本事業への応募理由

本事業への応募理由、狙い等について、自動走行システムへの期待やそれを活用することにより解決すべき行政課題を含めて記載してください。併せて、実証実験の成果を活用し、当該行政課題を解決するための自らの施策展開の方向性等も記載してください（今年度実施した地域におかれては、その点も踏まえて記載してください）。

テーマ：国際拠点空港を核としたETC利用の自動車専用道路（連絡橋）ルート

(1) 実証地域（ルート）において、自動走行システムを活用することにより、解決すべき行政課題（高齢者対策、交通不便地対策、観光振興対策等）が存在すること。

本市の空港対岸部りんくう町においては、イオンモール常滑、コストコ中部空港倉庫店、めんたいパークとこなめなどの商業施設が次々とオープンし、賑わいの創出につながっている。一方、中部国際空港においては、インバウンド需要等を踏まえ、新たなホテル建設のほか、2018年夏開業予定の複合商業施設「FLIGHT OF DREAMS」、2019年度上期開業予定のLCC向け新ターミナルビル、2019年秋開業予定の愛知県国際展示場など大規模プロジェクトが計画されている。

このようなことから、中部国際空港周辺においては全国・世界からの交流人口が飛躍的に増大することが見込まれる一方で、それに伴う駐車場不足が発生する可能性がある。

そのため、空港対岸部の主要施設の一つであるイオンモール常滑と中部国際空港とを結

ぶルートにおいて、E T Cを利用する自動車専用道路の中部国際空港連絡道路（連絡橋）の自動走行の実証実験を実施することにより、愛知県国際展示場などのオープン時に想定される駐車場不足について、イオンモール常滑を拠点としたパーク&ライド方式での実証地域（ルート）交通手段が駐車場不足対策の一つとして期待できる。

（2）実証実験の成果を活用し、当該行政課題を解決するための自らの施策展開の方向性等が明確なこと（市町村のまちづくり計画等への位置付けや、市町村や地域の交通事業者等との関係者が連携し施策を具体化する体制の構築が見込まれることなど）。

「第5次常滑市総合計画」及び「常滑市まち・ひと・しごと創生総合戦略」において、「新しい地域公共交通の調査・検討」を施策として位置付けており、既に同ルートにて「CHITACAT PROJECT」の取組の一つとして無料シャトルバスを運行しており、そのプロジェクトの中心である中部国際空港株やイオンモール等の民間事業者との連携を図ることで、新たな地域公共交通の推進を見込むことができる。

○ 実証実験実施場所、ルートの詳細

以下の点を記載及び地図に明示してください。路線内にある信号交差点、起点・終点場所、主要な施設（駅、病院、公共施設等）を示してください。

1 ルート（起点→終点）

イオンモール常滑→中部国際空港アクセスプラザ1階空港バス乗り場

2 ルート（地図）



3 地理条件（既存のバスルートの有無、運行本数や地域の状況等を記入）

有、運行本数：平日 12 本／日、土日 27 本／日（時期による変更有り。）

4 道路条件（募集要項も参照のこと）

項目名	内容
路線距離	片道約 4.7 キロ
車線数	片側 2 車線（中央分離帯あり）、一方通行 3 車線
道路構造	歩車分離、自動車専用道路、一部勾配あり
道路種別	市道北条向山線、市道 2808 号線、中部国際空港連絡道路、県道中部国際空港線、中部国際空港(株)管理道路
トンネル、踏切	ともに無し
交通量	比較的交通量は少なく、普段渋滞は発生しない。
交差点	右左折する四差路 1 か所、 中部国際空港連絡道路入口 1 か所、出口 1 か所
起点・終点	起点：イオンモール常滑 終点：中部国際空港バス乗り場
その他特記事項	自動車専用道路の中部国際空港連絡道路では ETC を利用するルートとなる。

5 写真（次のものを貼り付けてください。Google ストリートビューなどでも可。容量はワードファイル全体で 5MB 以下としてください。）

(1) 道路の様子（主要地点数カ所）



市道 2808 号線



中部国際空港連絡道路（セントレアライン）

(2) 起点、終点場所（駅、公共施設等）



起点：イオンモール常滑



終点：中部国際空港バス乗り場

(3) 車両待機場所（起点・終点場所と異なる場合）

該当なし

6 高精度3Dマップの有無

有（平成29年度整備予定の場合は、時期を明記してください。また、「有」の場合は、そのルートも記載してください。）

無

7 貴自治体における自動走行に関連した独自の取組（実績、平成29年度の予定・予算措置状況等）

該当なし

8 その他参考資料（ある場合は添付）

該当なし